

◇編集後記◇

世間がサッカーのワールドカップで盛り上がり、ブゼラの音色（騒音？）を耳にたこができるまで聞きまくる日々を送っていると、編集後記の依頼がきました。ふと現実を顧みると、JOH・産衛誌の副編集委員長を担当させていただいて、早2年が過ぎていました。あっといふ間であったような、長かったような??? 前回の編集後記では、産衛誌の記事が少ないことを取り上げましたが、その甲斐あってか！（笑）最近では、かなりのvolumeアップで、嬉しい限りです。これも皆様のご協力の賜物です。改めて感謝申し上げます。今月号もなかなかのものです。化学物質管理の解説、これは、我が国だけでなく欧米の法的管理を体系的に解説しております。これだけ包括的な解説はなかなかできるものではありません。産業歯科保健領域の研究では、歯磨きに香味成分・カフェインを加えることによる疲労低減法を示しており、ユニークな研究です。ナノテクノロジーのさらなる飛躍のための素材（カーボンナノチューブ）を扱う作業環境に関する研究では、作業環境管理の難しさと現状を取り上げています。また、企業におけるメンタ

ルヘルスの対策事例として、専門医と産業医の連携事例（ちょっとばかり特殊な事例かもしれませんが）を取り上げ、産業保健活動に対して様々な立場から意見が述べられております。あたかも、実際の事例検討会に参加しているような錯覚に陥ります。JOHも化学物質、メンタルヘルス、中小企業における産業保健活動の研究など現状にあったテーマが多く、時代を反映したタイムリーな内容になっていると思います。

また、今年からJOHの活性化を図るべくEditorialや総説の掲載など着々と進んでおります。近いうちに成果が現れると思います。乞うご期待。しかし、なんと言っても活性化のために一番大事なことは、皆様がこの雑誌を大切に思う心です。雑誌をよく読んでいただき、産業保健活動に役立つことは実践していただき、更なる産業保健の研究につなげていただきたいと思います。このような循環が、雑誌も読者も更なる活性化に導いていくと信じております。

（森本泰夫）

正誤表

産業衛生学雑誌52巻3号 A39

誤：平成22年度新入会者 尾本大輔 正：平成21年度新入会者 尾本大輔

「日本産業衛生学会第44回中小企業安全衛生研究会開催のお知らせ」

誤：11月27日（日） 正：11月27日（土）

「産業衛生学雑誌」編集委員会

委員長：川上憲人（東京大）

副委員長：荒木田美香子（国際医療福祉大）、井上和男（帝京大）、上島通浩（名古屋市立大）、
車谷典男（奈良医大）、堤 明純（産業医大）、福島哲仁（福島医大）、森本泰夫（産業医大）

有澤孝吉（徳島大）、石竹達也（久留米大）、市場正良（佐賀大）、小笹晃太郎（放射線影響研究所）、掛本知里（東京有明医療大）、川口陽子（東京医歯大）、熊谷信二（産業医大）、黒沢洋一（鳥取大）、河野公一（大阪医大）、酒井一博（労働科学研）、榊原久孝（名古屋大）、澤田晋一（独法労働安全衛生総研）、塩飽邦憲（島根大）、菅沼成文（高知大）、笠島 茂（三重大）、埴田和史（滋賀医大）、竹内 亨（鹿児島大）、田中昭代（九州大）、谷川武（愛媛大）、土井由利子（国立保健医療科学院）、中尾睦宏（帝京大）、橋本英樹（東京大）、馬場園明（九州大）、濱田篤郎（東京医大）、丸山総一郎（神戸親和女子大）、三木明子（筑波大）、村田勝敬（秋田大）、森 満（札幌医大）、森河裕子（金沢医大）、八幡勝也（産業医大）、吉田貴彦（旭川医大）、若林一郎（兵庫医大）、渡辺博且（産業医大）

〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目29番地8 公衆衛生ビル4階

電話 03-3356-1536 ファックス 03-5362-3746 振替 東京 00100-7-133495 番